学校番号	1007

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　古典探究」　（数研出版）						
副教材等	「プレミアムカラー　国語便覧」（数研出版） 「九訂版　読解をたいせつにする　体系古典文法」（数研出版） 「改訂版　古典文法要点整理ノート」（数研出版） 「シンプルスタイルシリーズ　古文単語３０１」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

一年生の「言語文化」の授業内容を踏まえて、より詳細に古文や漢文を読んでいきます。
文法事項の習得や音読を重視するので、学習した内容を何度も反復してください。
評価は定期考査と日々の小テスト、ノートの記述などで行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句 の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることを目標する。
【思考力・判断力・表現力等】
古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることを目標とする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉によって自分の考えを形成したり新しい考えを生み出したりすること、言葉から様々なことを感じたり、感じたことを言葉にしたりすることで心を豊かにすること、言葉を通じて他者や社会と関わり自他の存在について理解を深めることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	・古文を読むための基礎的な知識を確認し、古典作品の特質を知る。 ［教材］ 宇治拾遺物語	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：説話文学に興味をもち、登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 ［教材］ 伊勢物語	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：物語の内容や作品の背景、登場人物の思いを捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	・古典に関する幅広い知識を身に付け、豊かな情操を培うとともに、我が国の言語文化を養う。 ［教材］ 枕草子	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：随筆という文章の種類を踏まえ、文章に表れている筆者のものの見方、感じ方、考え方を読み取り、古典に親しもうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	・古典に関する幅広い知識を身に付け、豊かな情操を培うとともに、我が国の言語文化を養う。 ［教材］ 更級日記	a：古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：作品に描かれた古人の旅について読み味わうことを通して、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	・古典に関する幅広い知識を身に付け、豊かな情操を培うとともに、我が国の言語文化を養う。 ［教材］ 源氏物語	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：平安時代の文化や人々の価値観を踏まえて作品を読み味わい、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いを捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	・古典に関する幅広い知識と教養を身に付け、我が国の言語文化を尊重する態度を培う。	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート

	［教材］ 大鏡	b[読]:必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:歴史物語の語りの特徴を感じながら作品を読み味わい、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。			
	・漢文を読むための基礎的な知識を確認し、漢文作品の特質を知る。 ［教材］ 漱石枕流 画竜点睛	a:漢文を読むのに必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c:故事成語のもととなった漢文を読み、ことばの成り立ちを知るとともに、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しもうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	・中国の文化や漢文の表現について理解を深め、文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを深める。 ［教材］ 鴻門之会	a:古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c:史実に照らして作品を読み解き、物語の内容や登場人物の思いをとらえようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間